

# リーダーたちの本棚

Leader as Readers

## L 匠の技+先進技術 で一步先を行く

【率いる】  
Leading

セイコーホールディングスの主力商品である腕時計は、創業者・服部金太郎氏が需要の拡大を予感し、まだ懐中時計が主流だった大正初期に製造に着手したことに始まる。今年が国産初の腕時計「ローレル」の誕生から100年目を迎えた。この間、「常に時代の一步先を行く」という経営信条は生き続け、世界初のクォーツ腕時計など革新的な製品を世に送り出してきた。近年はスイスを中心に海外ブランドが世界市場を席巻しているが、服部氏はこう語る。

「海外ブランドの多くは、製造過程の各部門を外注企業に分担させている。当社は、ムーブメントも外装も自社一貫製造の「マニファクチュール」です。機械ではできないぜまの微調整、極薄型機械式ムーブメントの組み立て、繊細な彫金などを職人の手仕事で実現しています。こうした匠の技と先進技術との融合こそが当社製品の特長です」

例えば「スプリングドライブ」という駆動機構は、セイコー独自のIC制御技術と、伝統の手仕事の両方が生かされている。同社は半導体など電子部品の製造も行っており、そこの開発成果を時計に反映できるのが大きな強みだ。

「車でいえばハイブリッドカーのようなもので、ほかがまねできない技術の結晶だと自負しています」

### 感性に訴える新商品を

昨年是世界初のGPSソーラーウオッチ「アストロン」を発表した。ボタン操作ひとつで洋上でも砂漠でも地球上のあらゆる場所で正確な時間を知ることができる。

「次の100年は、匠の技と先進技術に加え、“エモショナルテクノロジー”、すなわち感性に訴える遊び心のある技術がキーになると考えています。『アストロン』はその象徴で、情報を受信し時刻を指すまで針がクルクルと回転し、見ているだけでワクワクする。ビジネスマンやトラベラーの世界標準ブランドに育てていきたい」

課題としてきた若年層ファンの拡大においては、ダルビッシュ有投手を起用した広告展開などにより、「グランドセイコー」が貢献。高精度に加え装着感や外観の美しさを追求し、実用時計の最高峰を目指した製品で、「アストロン」とともに国際的なブランドと位置づけ、海外での宣伝活動にも力を入れていくという。

ブランディングでは、スポーツと音楽を重視している。スポーツは、世界陸上の公式時計やダイバースウオッチなどのイメージが浸透している。音楽活動は、昨年は東日本大震災の被災地支援チャリティコンサートを実施し、自身も被災者を前に熱唱。和光のある銀座4丁目をもじって「銀座四丁目合唱団」という社内合唱団も結成した。

「音楽には人と人を結びつける不思議な力と、人を勇気づける力がある。活動に一層力を入れ、ポジティブで遊び心のある楽しい企業イメージを印象づけていきたい。製品も、ブランディング活動も、いろいろな意味で面白い会社になっていくと思います。期待しててください」

■朝日新聞社広告局ウェブサイトでは、服部真二さんが語るリーダー論を紹介しています。  
<http://adv.asahi.com>  
朝日新聞 広告 検索



## 服部真二さん

セイコーホールディングス  
代表取締役会長兼グループCEO  
セイコーウオッチ代表取締役社長

1953年東京都生まれ。75年慶應義塾大学卒。  
2001年セイコープレジジョン社長。03年セイコーウオッチ社長。07年セイコー(現セイコーホールディングス)取締役。10年同社長。12年10月から現職。

### 服部真二さんのおすすめ本棚

『セイコー王国を築いた男 小説・服部金太郎』(青樹社) 若山三郎・著 (品切重版未定)  
寺子屋の秀才が商人を志し、勤勉を重ねて時計店を開業。先見性と創意によって「時計王」と呼ばれるまでになったセイコー創業者の全生涯をたどる。

『ビートルズのおかげです』(権出版) 加瀬邦彦・著 (品切重版未定)  
日本のポップ音楽の原型が生まれた1960年代に活躍した「ザ・ワイルドワンズ」のメンバーが、ビートルズ来日の興奮や自らの音楽人生を振り返る。

『たった一人の生還 「たか号」漂流二十七日間の闘い』(新潮文庫) 佐野三治・著  
ヨットレースに参加した「たか号」が突然転覆。漂流生活を必死に生き抜いた著者が、海に眠る仲間たちのために漂流のすべてをつづった記録の記録。

『山本五十六』上・下巻 (新潮文庫) 阿川弘之・著  
日本海軍提督の人間像を鮮やかに描写。上巻はロンドン軍縮会議での活躍など若き日の山本像を、下巻は真珠湾攻撃から絶命までを克明につづる。

『メイド・イン・ジャパンの復活』(経済界) 稲垣公夫・著 (品切重版未定)  
日本の製造業がグローバル経済で活躍し続けるためにどうすればいいのか、国内製造業の特性を検証し、「選択と集中」による日本経済の再生を提言。

獲得しました。その後、優秀な職人と出会い、二人三脚で時計製造の道を開きます。関東大震災で社屋も工場も甚大な被害を受けた際は、お客様から預かっていた修理時計をすべて焼失、「天災にかこつけて、弁償を免れることは許されぬ」と、同程度の新品を返済し、信頼関係を守りました。そうしたビジネス観とともに、「商人は、常に時代の一步先を行く。ただし一步でよい。何歩も進みすぎると世間と離れて予言者になってしまう。商人は予言者になってはいけない」という信条を、大事に受け継いでいかなければならぬと思っています。

「ビートルズのおかげです」は、懐かしのグループ・サウンズ時代を中心に日本のポップスシーンをつづります。著者は加瀬邦彦さん。ブルジョアズ「のメンバーだった1966年、ビートルズの来日公演で前座ができる喜びも、厳戒態勢下で彼らの演奏が聴けない、一切接触できないと知ってグループを脱退したエピソードがまず愉快です。ビートルズに影響され、演奏に加えて歌にも力を入れたグループ・サウンズ時代の到来を予感した「ザ・ワイルドワンズ」を結成した点にも独特のセンスを感じました。バンド結成の苦労話や、「危険なふたり」な

ど加瀬さんが多くの曲を提供した沢田研二さんの逸話も面白く読みました。極限状態の時こそ問われるリーダーシップ  
「たった一人の生還」「たか号」漂流二十七日間の闘い」は、91年に日本ユグアム間のヨットレースで転覆事故に遭った佐野三治さんの記録です。7人いたクルーの一人は転覆時に亡くなり、残り6人は狭いライフボートの中で身を寄せ合せて救助を待ちました。水も食料もわずかしかない中で互いを励まし、年長のベテランヨットマンがリーダーシップを発揮するさまを読み、こうした極限状態に自分が置かれたら、果たして彼のようにふるまえるだろうかと考えさせられました。生還した佐野さんがすぐにヨットレースに復帰されたことに感銘を受けました。私は海が好きで、80年代半ばに1級小型船舶免許を取りました。実は、同事務で亡くなったお一人が、操船を習った学校の校長先生でした。海の魅力と怖さを教わった記憶があります。次は「山本五十六」です。戦艦「長門」に新橋の芸妓を迎えて洋食をふるまうという破天荒な逸話をはじめ、日米戦争にも三国同盟にも、世界の趨勢が航空戦

繰り返して読んでいる  
創業者・金太郎の物語  
当社の原点は、明治14年に服部金太郎が創業した服部時計店です。金太郎は、私の曾祖父にあたります。最初に紹介するのは、金太郎の人物伝「セイコー王国を築いた男小説服部金太郎」です。

「たか号」漂流二十七日間の闘い」は、91年に日本ユグアム間のヨットレースで転覆事故に遭った佐野三治さんの記録です。7人いたクルーの一人は転覆時に亡くなり、残り6人は狭いライフボートの中で身を寄せ合せて救助を待ちました。水も食料もわずかしかない中で互いを励まし、年長のベテランヨットマンがリーダーシップを発揮するさまを読み、こうした極限状態に自分が置かれたら、果たして彼のようにふるまえるだろうかと考えさせられました。生還した佐野さんがすぐにヨットレースに復帰されたことに感銘を受けました。私は海が好きで、80年代半ばに1級小型船舶免許を取りました。実は、同事務で亡くなったお一人が、操船を習った学校の校長先生でした。海の魅力と怖さを教わった記憶があります。次は「山本五十六」です。戦艦「長門」に新橋の芸妓を迎えて洋食をふるまうという破天荒な逸話をはじめ、日米戦争にも三国同盟にも、世界の趨勢が航空戦

に移行する中で戦艦「大和」の建造にも反対した事実などを詳しく伝えています。先見性、人心掌握、リスク管理、コミュニケーションの徹底など、経営者に必要な資質を見る一方で、多数派に抵抗しきれず真珠湾奇襲を決したことに、サラリーマンの悲哀も感じました。私は五十六の名言に言葉を足して、「お客様目線をやってみせ(商品価値を製造現場に言って聞かせて(全社員にチャレンジ)をさせてみて、ほめてやらねば、人は動かじ」とし、経営哲学にしています。

最後は「メイド・イン・ジャパンの復活」です。日本の製造業が勝つための戦略を示す内容で、日本に残らない職人技のスキルを使った製品や画期的な新製品、ファッション性の高い製品であることがポイントだという内容に注目しました。そうしたところこそ当社の強みだからです。多くの産業界が、企画・製造製品を組立てなどあらゆる部門を社内で行う垂直統合型から、各部門を複数の専門企業が分担する水平分業型に変化しつつある、この指摘も重要です。これについては、当社がエレクトロニクス部門から職人の手仕事まで、さまざまな工程を一貫通で行う垂直統合型だからこそ、他社がまねできない製品を実現し得るのだという思いを強くしました。(談)

# R 多くのヒントをくれる人物伝

【読む】  
Reading

創業は1881年。基幹商品の時計をはじめ、半導体などの電子部品、眼鏡、銀座の和光など、多岐にわたる事業を展開するセイコーホールディングス。服部真二さんは、創業者の血と志を受け継ぎ、「経営の参考書は人物伝です。フォード社のリー・アイアコッカやGEのジャック・ウェルチなど、海外の人物伝もよく読みます」



千代田区飯田橋3-3-1 <http://www.mikasashobo.co.jp>

電子版は **三笠書房 BOOKSTORE** [www.mikasabooks.jp](http://www.mikasabooks.jp) で購入できます。

くまざわ書店 1位  
有隣堂全店 1位  
丸善・ジュンク堂書店 1位  
三省堂書店 2位  
未来屋書店 2位  
リプロ 3位

**17万部突破!**

心配事の9割は起らない

余計な悩みを抱えないように、他人の価値観に振り回されないように、無駄なものをそぎ落として、限りなくシンプルに生きる。—著者

減らす、手放す、忘れる「禅の教え」

不安や悩みの9割は、妄想から生まれる  
情報の暴飲暴食があなたの心を不安定にする  
誰かと悪い縁を結んでいないか点検すべし  
前向きに生きていく人は、例外なく「潔い人」  
「朝の感情は頭はまだ上っている」という教え  
世の中捨てたもんじゃなしとこれだけ考えるか  
死ぬことは仏様にお任せしてしまえばいい  
大地黄金—今いる場所から輝く人になる  
大事なことには、夜に判断してはいけない

自分の頭で考えた答えが、人間を強くする。溢れる情報に埋もれない力。前に進んでいく力とは。

最新刊 迷いながら、強くなる

羽生善治 通算公式戦優勝回数歴代単独1位!

人生に打ち勝つ野村のボヤキ

一流が二流か—手を見ればわかる

野村克也

最新刊 人生に打ち勝つ野村のボヤキ

平凡が非凡に勝つ ノムラ名語録

1+1が5にも10にもなるんや。

12刷 思い通りにいかないから人生は面白い

曾野綾子

大好評! 書き下ろしエッセイ! 人は必ず誰かに好かれ、必ず誰かに嫌われる。